

2025年度 第2回医療安全監査委員会 結果概要

日 時：2026年3月16日（月）12：58～16：16

場 所：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター

国際医療協力研修センター2階 幹部会議室

出席者：（外部委員） 山本 知孝 東京大学医学部附属病院環境安全管理室長（委員長）
細川 大輔 細川大輔法律事務所弁護士
福山 幸伸 稲畑産業株式会社 財務経営管理室 IR 企画部
（内部委員） 鈴木 建一 国立健康危機管理研究機構 理事長特任補佐
和田 耕治 国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 次長
（院内参加者） 宮嶋 英世 院長
玉木 毅 副院長・医療安全管理責任者
大曲 貴夫 副院長・国際感染症センター長・院内感染管理室長
高本 真弥 医療安全管理部門長
服部 久恵 医療安全管理者
大橋 養賢 医薬品安全管理責任者
深谷 隆史 医療機器安全管理責任者
堀井 久美 院内感染管理室 副看護師長
伊藤 哲麻 患者相談専門職
石割 大範 医療安全事務係長

【報告事項】

1. 医療安全管理室構成員
2. 前回指摘事項等に対する対応状況について
3. 医療に係る安全管理のための委員会（医療安全管理委員会、リスク分析委員会、医療機器安全管理委員会、透析機器安全管理委員会、医薬品安全管理委員会、リスクマネージャー会議）
4. 医療安全管理部門への報告（インシデント・アクシデントレポート、患者影響レベル 3b 以上事例、患者影響レベル 3a 事例、患者影響レベル 2 以下事例、合併症）
5. 事例検討会
6. 死亡事例に関する院内合議
7. 外部への報告（医療事故情報収集等事業、医療事故調査・支援センター）
8. 医療安全に係る研修実施状況（全職員対象、中途採用者、その他）
9. 第三者評価
10. 医療安全に係る取り組み（リスクマネージャーグループワーク、各部門・各部署医療安全目標、2025年度 NCGM 秋の医療安全推進週間、転倒・転落対策チーム、外国人患者の医療安全、患者参画、医療安全管理室 室員の研修受講状況）
11. 未承認新規医薬品等評価部報告
12. 高難度新規医療技術評価部報告
13. 紛争事案
14. 院内感染管理報告

【講評】

- ・ リスクマネージャー会議の出席率改善、研修資料の充実について評価できる。
- ・ 事例検討会については評価できるが個別事例に留まらない診療科や病院全体へのフィードバック体制の検討を。
- ・ ハイリスクカンファは良い取り組みであり、院内での共有について引き続き検討を。
- ・ 医療材料や機器の取り扱い周知は、職員の入れ替わりも考慮し特に重要なものを中心に継続的な実施を。
- ・ 医療事故の判断について法律の趣旨の再確認を。
- ・ 医師その他各職種の報告について、人数に対する報告率も意識したうえで増加のための検討を。
- ・ 感染管理については、多岐にわたり問題点を把握しており適切に対応されている。

以上

*資料について一部不備の指摘があった。